

湖南省公共施設等総合管理計画について

①計画の概要・計画策定までの流れ

● 湖南省の状況

平成 16 年 10 月 1 日に 2 町合併で誕生した湖南省には、旧両町で整備してきた施設がそのまま引き継がれ、数多くの公共施設を保有している。

湖南省が保有する公共施設の多くは 1970 年代から 1980 年代にかけて建設されたもので、それらの施設は老朽化が進んでおり、年々維持管理に係る経費が増えていく傾向にある。しかも、今後、それら施設の建て替えや大規模修繕には多額の経費が必要となってくる。

これからの人口減少や少子高齢化などに伴い、持続可能な行政運営を図っていくためには、市が数多く保有している公共施設のあり方の見直しが必要である。

平成 26 年 4 月 22 日（総務省）

公共施設等の総合的かつ計画的な管理の推進について

○地方公共団体において、速やかに公共施設等総合管理計画を策定するよう要請

公共施設等総合管理計画の策定に当たっての指針の策定について

○地方公共団体において、本指針を参考とするほか、インフラ長寿命化基本計画を参考として総合管理計画を策定するよう要請

●平成27年3月『湖南省公共施設白書』を策定

施設の現状把握を行い、今後のあり方を検討するための基礎資料

●平成27年6月『湖南省公共施設等マネジメント推進基本条例』を制定

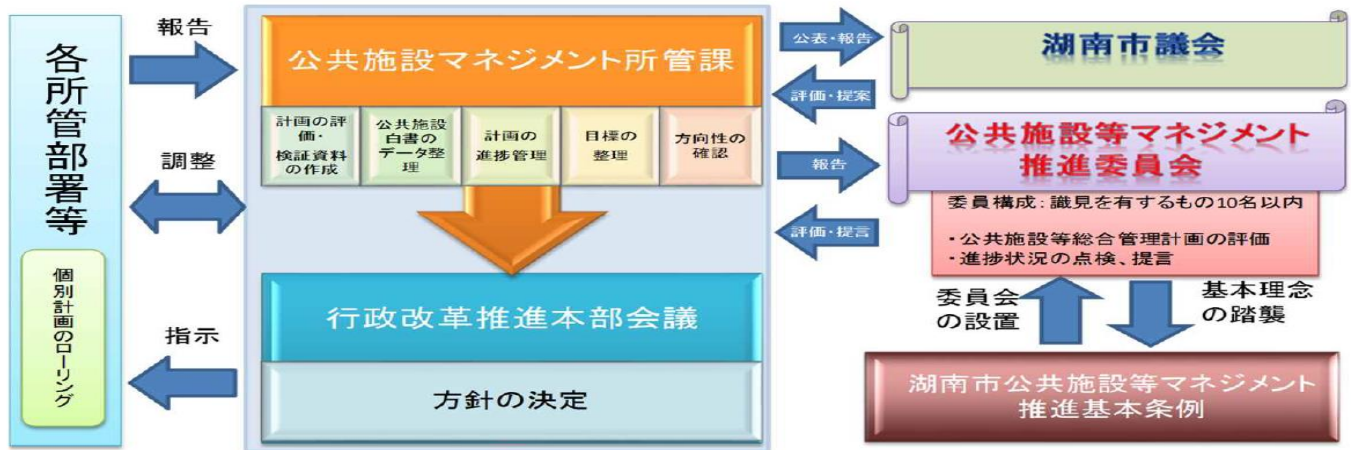
（目的）

第 1 条 この条例は、将来の湖南省における公共施設等の新設、建替え、統廃合、長寿命化及び老朽化対策改修の計画的な取組に関し、その基本理念及び基本的事項を定め、持続可能な行政運営の下で、湖南省にとって望ましい特色のある公共施設等配置の在り方を示し、時代の変化に対応した市民サービスを継続的に提供することにより、誰もが住み続けたいくなるような魅力あるまちづくりを推進することを目的とする。

●平成28年3月『湖南省公共施設等総合管理計画』を策定

湖南省公共施設白書で整理した公共施設等における現状の課題や取組の方向性などを踏まえ、本市の身の丈に応じた施設保有量等の実現や、将来ニーズに対応した施設再編成の方向性を示すことを目的に策定したもの。

■公共施設等のマネジメント実践のための組織体制



■公共施設等マネジメントにおける基本目標

公共施設の保有に必要となる経費の不足を解消するため、次の計画数値目標を設定

<p align="center">将来費用の不足額 10億7,000万円/年(将来費用の約46%分) 40年間で428億円の削減が必要</p>		
<p align="center">総量削減(施設の延床面積削減) 281億円(30.0%) 削減床面積: 73,000㎡(35.7%)</p>		<p align="center">事業手法の適正化等による事業運営コストの削減 147億円(16.0%)</p>
<p>計画導入段階 1~10年目 平成28~37年度 8%の削減</p>	<p align="center">37億円(4.0%) 年あたり3億7,000万円 削減床面積: 10,000㎡(5.1%)</p>	<p align="center">37億円(4.0%) 年あたり3億7,000万円</p>
<p>計画施行段階 11~40年目 平成38~67年度 38%の削減</p>	<p align="center">244億円(26.0%) 年あたり8億1,333万円 削減床面積: 63,000㎡(30.6%)</p>	<p align="center">110億円(12.0%) 年あたり3億6,666万円</p>

●令和3年3月『湖南省公共施設等総合管理計画個別施設計画』を策定

公共施設等総合管理計画で示した方向性に基づいた施設再編および適正な維持管理による長寿命化の推進を図ることを目的に策定したもの。

※「総合管理計画」と策定期期が異なることから、一部の施設において整合性がとれていない。

令和4年4月1日(総務省)

『公共施設等総合管理計画の策定等に関する指針』改訂

公共施設等総合管理計画の策定にあたっての指針の改訂等について

○地方公共団体において、本指針の改訂内容を踏まえた公共施設等総合管理計画の見直しを令和5年度末までに完了させるよう要請

令和5年10月10日(総務省)

『公共施設等総合管理計画の策定等に関する指針』改訂

○個別施設計画の記載事項と重複する内容は個別施設計画に記載することで足りる(整合性)

○(前)削減目標の定量化、PDCAサイクルの確立に努めること⇒(後)望ましい

公共施設等総合管理計画および個別施設計画の改訂(令和5年度)

② 湖南省公共施設等総合管理計画の進捗状況について

・庁舎周辺整備

年度	内 容
平成27年度	「湖南省東庁舎周辺整備計画（基本構想）」策定
平成29年度	「湖南省庁舎建設及び周辺整備基本計画」策定
平成30年度	「湖南省複合庁舎整備基本設計」策定 「湖南省複合庁舎整備実施設計」実施
令和5年度	「湖南省庁舎整備基本計画」～令和6年度策定予定

・公共施設の廃止（用途廃止）

年度	施設名	延床面積(㎡)	備 考
平成29年度	青少年自然道場	1,820	
平成30年度	中央まちづくりセンター	1,055	
	勤労青少年ホーム	622	
	伝統工芸会館	676	
	阿星野外ステージ	174	
令和元年度	雨山市民プール	2,543	
	阿星保育園	906	民営化
	三雲保育園	859	民営化
	水戸保育園	609	民営化
	菩提寺こども園	1,638	1,638㎡中1,025㎡のみ民営化
	石部幼稚園	1,199	民営化
	石部南幼稚園	1,186	民営化
令和2年度	妙感寺多目的集会所	475	
	石部駅コミュニティハウス	295	
令和3年度	柑子袋会館	296	
	岩根会館	416	
	市民グラウンド	1,290	
計		16,059	

※令和5年度に下田地先の土地の寄附があったため、下田まちづくりセンターの方向性については再度検討していく予定。

・公共施設の転用

年度	施設名	延床面積(㎡)	備考
平成30年度	女性センター	798	教育サポートセンターへ
令和5年度	三雲まちづくりセンター	1,033	三雲コミュニティーセンターへ
	水戸まちづくりセンター	882	水戸コミュニティーセンターへ
令和7年度 (予定)	石部南学童保育所	185	石部南まちづくりセンターへ
計		2,898	

・公共施設の除却、譲渡(延床面積の減少)

年度	施設名	延床面積(㎡)	備考
平成30年度	旧中央まちづくりセンター	1,055	除却
令和元年度	旧阿星保育園	906	民営化
	旧三雲保育園	859	民営化
	旧水戸保育園	609	民営化
	旧菩提寺こども園(北園舎)	1,025	民営化
	旧石部幼稚園	1,199	民営化
	旧石部南幼稚園	1,186	民営化
令和2年度	旧石部駅コミュニティハウス	295	除却
	旧勤労青少年ホーム	622	民間譲渡
令和3年度	旧妙感寺多目的集会所	475	地域譲渡
	旧笹ヶ谷火葬場	227	除却
	旧農産物加工施設	207	除却
	旧青少年自然道場	1,820	除却
	旧雨山市民プール	2,543	除却
	旧菩提寺こども園(南園舎)	613	除却
令和5年度 (予定)	旧岩根会館(一部)	218	416㎡の内、解体は218㎡。175㎡については、今後地元区へ譲渡する予定
	旧柑子袋会館	296	除却
	旧市民グラウンド	1,290	民間譲渡(公有地の売却)
計		15,445	

・公共施設の取得

年度	施設名	延床面積(㎡)	備考
令和6年度 (予定)	旧石部南幼稚園	1,186	令和7年度 石部南学童保育所へ転用